

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

コーポレートフィロソフィー

「ありがとう」にありがとう。食を中心とした日本の貿易を支える物流企業として社会に貢献し長期的な企業価値向上を目指す。

営業収益
175億円営業利益
9.2億円経常利益
10億円当期利益
6.7億円

② 中長期の経営戦略

1. 持続的価値の拡大

既存商材シェア拡大と新規商材開拓。運送力強化とM&A活用によるコア事業関連領域への参入で事業拡大とビジネスモデル多様化。

3. 環境・社会課題への対応

事業活動を通じたサステナビリティ貢献。働く人と地域社会尊重。公正透明なガバナンス体制強化。

2. 営業・人財・IT力強化

顧客ニーズ察知力・提案力の強化。働きやすい環境整備と自律的学びで社員満足度向上。AI・自動化活用で生産性向上。

4. グループシナジー強化

グループ各社の自立的成長と収益構造構築。グループ同士のシナジー強化で統合的な成長を実現。

③ 対処すべき課題

① 既存事業の拡大と新規挑戦

- ・ 輸出入・鉄鋼物流事業の更なる拡大継続
- ・ 当社グループ強みを活かす新規商材開拓
- ・ 事業投資・M&Aによる事業領域拡大

② 人材とIT競争力強化

- ・ 顧客ニーズ察知力・提案力など営業力向上
- ・ 働きやすい環境整備で社員満足度向上
- ・ AI・自動化活用で業務効率化加速

③ 経営環境対応の課題

- ・ 地政学リスク・エネルギー価格高騰への対応
- ・ 労働人口減少とドライバー不足への対応
- ・ 不透明な経済状況への堅調な事業継続

面接で使えるポイント

- ・ 第8次中期経営計画で『Be Sustainable』をテーマに掲げ…
- ・ 2026年3月期営業収益175億円目標の達成に向け、輸出入貨物と鉄鋼物流事業を軸に成長戦略を推進中。
- ・ 人材を最大の財産と位置づけ、働きやすい環境整備とAI・自動化活用で生産性向上に取り組む姿勢。

証券コード 9367

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
181億円営業利益率
6.0%財務健康度
48点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 49.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
687万円

倉庫・運輸関連業内 10位/31社

平均年齢
41.5歳

倉庫・運輸関連業内 16位/31社

平均勤続
15.9年

倉庫・運輸関連業内 16位/31社

女性管理職
9.7%

倉庫・運輸関連業内 14位/26社

男性育休
133.3%

倉庫・運輸関連業内 2位/24社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 大東港運[9367]: 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

